

Pallet (ぱれっと) (広島大学)

◎チーム紹介と活動内容

「Pallet (ぱれっと)」は、広島大学教育学部の2名からなるチームです。

活動内容は、フルートとピアノのデュオによる訪問演奏、音楽遊び・リズム遊びを行います。ピアノがなければ、簡易式のエレクトーンを持参します。

皆さん、放課後子ども教室で音楽を楽しみませんか。

◎活動の様子

活動教室：大竹市小方子ども教室よつばクラブ

日時：平成23年8月11日(木) 13:00~15:00

場所：大竹市総合市民会館

参加人数：2名(大学生ボランティア) , 7名(子ども)



初めに、子どもたちは、大学生の演奏を静かに聴きました。曲名を聞いただけではわからなかったけど、演奏を聴くとテレビなどでよく聞く音楽で、みんなうっとりとして聞いていました。

演奏が終わると、拍手大喝采でした。



子どもたちは、自分たちでストロー笛を作成し、それぞれで練習し、みんなで演奏してみました。

また、輪になって手をたたき、音を連ねていく遊びや、宝探しも音を頼りに挑戦するなど、終始音を意識した遊びでした。

◎学生の皆さんからの声(インタビュー、アンケートより)

子どもたちに、音楽を好きになってもらいたいために、この活動を始めました。今日は、「ワクワク学び隊」として初めての活動なので緊張したけど、子どもたちが一生懸命やってくれたので感動しました。

帰り際、子どもたちに、「先生また来てね!」って言われた時、「小学校の教員に絶対になりたい!」という自分の夢を実現したいと思いました。

◎市町スタッフの皆さんからの声(インタビュー、アンケートより)

今日は、子どもたちの目の輝きが違い、とても楽しんでいました。

今後は、子どもたちが大学生に「外で遊ぼうよ!」とお願いしていたように、「外遊び」について市の教育委員会と相談し、次の企画をしていきたいと思います。